

【こんな長い回文できるんですね】

最初（さいしょ）に読（よ）んだ時（とき）、これって回文？と思（おも）いました。
でも、これをひらがなに直（なお）してみると、なんと「春（はる）」から始（はじ）まっ
て「散（ち）る葉（は）」までのすべての文（ぶん）が回文（かいぶん）になっているんで
すね。すごいですね。

春 地に消ゆる霜、今朝はよき露吹く。
夏 セミの声。田は遠く、かえる波。清き雨。
秋 良き実なる。絵かく音は絶え、この身切なく。
冬 月夜は酒も知る。雪に散る葉。

はる ちにきゆるしも けさはよきつゆふく
なつ せみのこえ たはとおく かえるなみ きよきあめ
あき よきみなる えかくおとはたえ このみせつなく
ふゆ つきよはさけもしる ゆきにちるは

みなさんも長（なが）い回文、楽（たの）しい回文にさらに挑戦（ちょうせん）してみ
てください。

ゴールデンウィークの過ごし方のアンケートより

部屋（へや）の掃除（そうじ）とお菓子作（かしづく）りと縄跳（なわと）びをしてい
ました。